



2025 年 7 月 16 日

今年も「もう一度利用したい」「今後利用してみたい」ランキングも発表！ 『じゃらん』全国道の駅グランプリ 2025 発表

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：牛田 圭一、以下リクルート）が発行する旅行情報サイト『じゃらんニュース』は「道の駅」に関するアンケート調査を実施しました。高い支持を誇る群馬県「道の駅 川場田園プラザ」が1位を獲得したほか、2025 年は福岡県「道の駅 むなかた」が大幅に順位を上げ、沖縄県からも初ランクインする結果となりました。ランキング結果とともに、上位 5 位にランクインした道の駅の概要を紹介します。昨年に引き続き今年も「もう一度利用したい」「今後利用してみたい」ランキングも発表。なお、本内容は『じゃらんニュース』でも紹介しております。

<https://www.jalan.net/news/article/880234/>

■「道の駅 川場田園プラザ」が2年ぶりに首位を奪還！

『じゃらん』全国道の駅グランプリ 2025

<利用者における満足度のランキング> (n=4,219)

利用経験：過去3年間の利用経験（複数回答） 満足：「満足した、良かった」施設（3施設まで）

順位	2024年 順位	2023年 順位	駅名	所在県名	利用経験者数 (人)	満足者数 (人)	満足率 (%)
1	2	1	道の駅 川場田園プラザ	群馬県	135	110	81.5%
2	10	6	道の駅 むなかた	福岡県	315	254	80.6%
3	—	—	道の駅 許田	沖縄県	98	77	78.6%
4	5	—	道の駅 遠野 風の丘	岩手県	110	86	78.2%
5	1	2	あ・ら・伊達な道の駅	宮城県	266	206	77.4%
6	—	3	道の駅 富士川楽座	静岡県	211	161	76.3%
7	—	8	道の駅 上品の郷	宮城県	108	82	75.9%
8	8	9	道の駅 伊東マリンタウン	静岡県	189	139	73.5%
9	—	—	道の駅 センザキッチン	山口県	151	110	72.8%
10	—	—	道の駅 雫石あねっこ	岩手県	132	96	72.7%

2025 年 2 月 28 日時点で登録されている全国の全ての道の駅（1,230/未開業含む）の中から、2025 年度の「満足度の高い道の駅」を選出するアンケート調査を実施しました。その結果、全国 No.1 に輝いたのは群馬県「道の駅 川場田園プラザ」で、昨年 2 位から見事首位に返り咲く結果となりました。広大な敷地に自然とバラエティ豊かなグルメ、アクティビティが充実した“1 日遊べる道の駅”です。続く 2 位は福岡県「道の駅 むなかた」が昨年 10 位から大幅ジャンプアップ。旅の目的地へと進化がとまらない道の駅。付帯施設の充実や地域の魅力発信に磨きがかかるスポットも続々と登場しています。「もう一度利用したい道の駅ランキング」と「今後利用してみたい道の駅ランキング」（P3、P4）の結果もあわせてぜひチェックしてみてください。

【アンケート調査概要】インターネット調査／スクリーニング調査で全国 8 エリアそれぞれ満足度トップ 10 にランクインした計 80 施設を選択肢として設定。過去 3 年以内（2022 年 4 月～2025 年 3 月）に行ったことがある施設の中から「満足した、良かった」施設を 3 つまで選択。利用経験者数が 80 人以上の施設を対象に集計。調査期間：2025 年 4 月 3 日（木）～2025 年 4 月 11 日（金）／調査対象：47 都道府県在住 20 代～50 代男女／有効回答数：4,219 人／駅名は全国道の駅連絡会 HP の記載に準じる

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

■TOP10 のうち 3 駅が初ランクイン！

1 位：道の駅 川場田園プラザ【群馬県利根郡川場村】

2022 年、2023 年に続き、2025 年の満足度 1 位を獲得した「川場田園プラザ」は、武尊山の麓に広がる広大な敷地に四季折々の美しい景色が広がり、自然と食、アクティビティが充実した“一日遊べる道の駅”として注目を集めています。地場産の「雪ほたか米」や新鮮な野菜・果物に加え、敷地内には乳製品工場やビール工場もあり、ここでしか味わえない特産品が豊富。地元食材を生かした料理を提供する飲食店や、焼きたてパンが人気のベーカリーを目的に訪れる人が多いのも特徴です。そのほか、アスレチック施設「HANETTA」などもあり、子どもから大人まで楽しめるスポットです。



<受賞コメント>

このたび「じゃらん 全国道の駅グランプリ 2025」において、「満足度 1 位」および「もう一度利用したい道の駅 1 位」の両部門で第 1 位に選出いただきましたこと、大変光栄に存じます。日ごろより当道の駅をご愛顧いただいております皆様に、心より御礼申し上げます。これからも“訪れるたびに新たな感動と発見がある道の駅”を目指し、地域の魅力を最大限に生かしたサービスと商品づくりに、スタッフ一同一層努めてまいります。

2 位：道の駅 むなかた【福岡県宗像市】

九州エリアで絶大な支持を集める道の駅。玄界灘で水揚げされたばかりの魚介類が漁師直送で毎朝届く鮮魚コーナーは、開店前から行列ができるほど連日多くの人々が訪れます。野菜やお米、果物はもちろん、お弁当やお総菜に加工品も充実。中でも宗像産の食材を使った「海鮮丼」や「鯛茶漬け」、ひじきを使ったコロッケなど、地元ならではの味が楽しめます。2024 年 9 月には、花き園芸と工芸雑貨のお店「higoro(ひごろ)」がオープンし、ナチュラルでおしゃれな空間を提案しています。



3 位：道の駅 許田（きよだ）【沖縄県名護市】

1994 年にオープンした沖縄県で第 1 号の道の駅で、利用者の約 8 割が観光客だそう。沖縄本島北部 12 市町村の特産品が揃い、全国発送が可能なのも旅行者には嬉しいポイント。「沖縄天ぷら」など沖縄のソウルフードから旬のフルーツまで盛りだくさんで、グルメ目当てに訪れるファンもいるほど魅力がぎゅっと詰まったスポットとして愛されています。また、2 階の展望スペースからは名護湾を一望でき、夕暮れ時は特に絶景です。



4 位：道の駅 遠野 風の丘【岩手県遠野市】

民話の里として知られる遠野の玄関口で、風車が目印の道の駅。地元産の銘菓や民芸品、地酒・地ビール、旬の野菜・果物などが揃い、お土産選びにも最適です。屋外で気軽に食べられるよう、空気穴が開いたブリキのバケツにジンギスカン鍋を組み合わせた名物「バケツジンギスカン」や郷土料理「ひつつみ」、地元産の牛乳を使ったソフトクリームなど、遠野ならではの味覚を楽しめます。



5 位：あ・ら・伊達な道の駅【宮城県大崎市】

大崎市の中心に位置し、年間 300 万人以上が訪れる東北屈指の大型道の駅です。イノシシの加工肉「OSAKI GIBIER（大崎ジビエ）」を販売するほか「五福（こうふく）の伊達ちゃん Kitchen」では、定食やラーメン、カレーなどにも地元食材を使用し、大崎市の魅力をふんだんに感じられるメニューが揃っています。地元の特産品をはじめとしたバラエティ豊かなラインアップが定期的に入れ替わっており、訪れるたびに発見がある施設です。



■「もう一度利用したいランキング」では、1 日では味わいつくせない魅力満載の道の駅がランクイン

満足度ランキング上位の道の駅が、こちらでも上位を席巻する結果となりました。1 日中遊べるのはもちろん、ご当地ならではのグルメや新商品、旬の食材が豊富で、行くたびに新しい発見がある道の駅がリピートしたくなるようです。

『じゃらん』もう一度利用したい道の駅ランキング 2025

過去 3 年間に利用した道の駅の中から「もう一度利用したい」施設を選択（3 つまで）

(n=4,219)

順位	2024年 順位	駅名	所在県名	リピート率 (%)
1	1	道の駅 川場田園ブラザ	群馬県	72.6%
2	—	道の駅 むなかた	福岡県	71.1%
3	—	道の駅 許田	沖縄県	70.4%
4	2	あ・ら・伊達な道の駅	宮城県	65.8%
5	4	道の駅 遠野 風の丘	岩手県	64.5%
6	—	道の駅 明宝	岐阜県	63.8%
7	—	道の駅 センザキッチン	山口県	62.9%
8	—	道の駅 富士川楽座	静岡県	61.6%
9	—	道の駅 おおとう桜街道	福岡県	61.3%
10	3	道の駅 しちのへ	青森県	61.0%

■「今後利用してみたいランキング」では、絶景や温泉併設など個性豊かな道の駅がランクイン

オリジナルグルメや特産品が豊富に揃い、その地域ならではの魅力が詰まった道の駅が多数ランクインしています。温泉を併設するなど付帯施設が充実している独自性のある道の駅が、今後利用したくなるポイントのようです。

『じゃらん』今後利用してみたい道の駅ランキング 2025

これまで利用したことのない道の駅の中から「今後利用してみたい」施設を選択（3つまで）

(n=4,219)

順位	2024年 順位	駅名	所在県名
1	2	道の駅 厚岸グルメパーク	北海道
2	5	道の駅 阿蘇	熊本県
3	3	道の駅 あわじ	兵庫県
4	4	道の駅 神戸フルーツ・フラワーパーク大沢	兵庫県
5	6	道の駅 サーモンパーク千歳	北海道
6	8	道の駅 うずしお	兵庫県
7	7	道の駅 富士	静岡県
8	9	道の駅 蒜山高原	岡山県
9	—	道の駅 くるくる なんと	徳島県
10	—	道の駅 天童温泉	山形県

■『じゃらんニュース』編集長 岡田 麻由子コメント

道の駅はドライブ途中の休憩スポットからスタートし、観光拠点としてはもちろん旅の目的地としても注目が高まっています。新鮮食材が手に入るだけでなく、温泉や足湯、宿泊施設を併設する場所も増え、近年では防災拠点としての役割も担うなど、まだまだ進化は続き、訪れるたびに新しい発見があります。旅の途中で立ち寄ることでその土地ならではの魅力を存分に味わえる道の駅へ、ぜひおでかけしてみてください。



※紹介している内容は2025年7月7日時点の情報です

※本ランキングをご紹介いただく際は、必ず下記クレジットを記載してください

「じゃらん 全国道の駅グランプリ 2025」

「じゃらん もう一度利用したい道の駅ランキング 2025」

「じゃらん 今後利用してみたい道の駅ランキング 2025」

※おでかけの際には、ホームページなどで最新の情報をご確認ください

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、人材派遣、マーケティング・マッチング・テクノロジーの3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここがない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>